

のぞみ信用組合「SDGs 宣言」

のぞみ信用組合は、「地域と人にやさしいコミュニティバンクとして中小企業・個人事業者と生活者の繁栄を願い、きめ細かな金融サービスを通じて、みなさまの<のぞみ>実現のパートナーになります」を経営理念として、地域において真に必要とされる金融機関を目指し、役職員一同全力で取り組んでまいりました。

当組合は、国連が提唱する SDGs（持続可能な開発目標）達成への取り組みを通じて、これからも地域社会の持続的発展に努めていくことを宣言いたします。

令和4年1月1日
のぞみ信用組合
理事長 平野 二三記

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

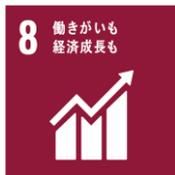


SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた国際目標「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。

「誰一人取り残さない」という理念のもと、持続可能な世界を実現するための17の目標(ゴール)と169項目の取組(ターゲット)で構成され、2030年までに達成を目指す世界共通の開発目標です。

1. 地域経済活性化への取組

- 事業者へのきめ細かな訪問
- 創業支援
- ネットワークを活用したビジネスマッチング支援
- 事業者の経営力向上、経営改善支援
- 各種助成金・補助金申請支援
- 景況アンケート



2. 環境保全への取組

- LED照明への切替による店舗の省電力化
- IT化によるペーパーレスの推進
- カーボンオフセット通帳
- 地元NPOとの連携によるフードバンクへの参加
- クールビズの実施
- ESG投資
- ディスクロージャー誌の植物インキ使用



3. 地域社会貢献への取組

- 盲導犬育成事業の支援
- 「しんくみの日週間」における献血運動、地域行事への参画
- 振り込め詐欺被害の未然防止、サイバーセキュリティへの対応
- マネロン・テロ資金供与対策への取組



4. 地域の未来を担う人材育成

- 各種検定試験、資格取得の奨励
- 職員に対するストレスチェックの実施
- 女性管理者や営業担当者の育成、配置
- 認知症サポーターの育成
- 後見支援制度預金の取扱い

